

2019(令和元)年度 第20回関東高等学校ラグビーフットボール都県対抗戦

実施要項

- 1 主催 関東ラグビーフットボール協会
- 2 主管 群馬県ラグビーフットボール協会
関東高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
- 3 後援 群馬県教育委員会・前橋市・前橋市教育委員会
- 4 目的 各都県新人大会3位以下のチームによる都県選抜チームを編成し、対抗戦を実施することにより都県のレベルアップを図る。また、より多くのチームから選手を選抜する事によりラグビーの普及にも貢献する。
- 5 期日 令和2年2月22日(土)
- 6 会場 群馬県立敷島公園・補助陸上競技場
- 7 競技規則 (公財)日本ラグビーフットボール協会制定の2019年規則による。
- 8 競技方法 (1) 8チームによる対抗戦(全チーム1試合)とする。
(2) 決勝戦が引分けの場合は、双方を優勝とする。
(3) 全試合30分ハーフとする。
- 9 参加資格 (1) 参加選手の資格は学校長が認めた者で、次の事項に該当する者であること。
ア、学校教育法に定める高等学校に所属するチームで当該都県の高等学校体育連盟並びにラグビーフットボール協会に加盟しているチームの一員であること。
イ、(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録している者。
ウ、年齢は、平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
エ、令和元年9月1日以降に編入してきた者は、一家転住等やむをえないものであるという事情を明記した各都県高等学校体育連盟会長の許可が必要である。
オ、各学年の区分けを設けない課程在籍の者の出場は2回までとする。
(2) 留学生について
ア、卒業を目的として入学した生徒であること。
イ、出場できる人数は2名までとする。
(3) (公財)日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に反する者は参加できない。
(4) 参加資格の特例
上記(1)アに定めるチームの生徒以外で、(1)イ～(3)を満たし、且つ都県高等学校体育連盟が推薦する生徒は別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- 10 チーム編成 1チームは選手25名、監督1名、コーチ2名の合計28名とする。
試合当日、選手25名の中から「メンバー表」を試合90分前までに大会本部に提出すること。
- 11 組合せ 第19回都県対抗戦の結果で決定とする。
- 12 申込み方法 参加チームは所定の申込書を2通作成し、大会当日に各会場本部に提出すること。
- 13 その他 (1) 代表者会議及び開閉会式は行わない。また、参加料はなしとする。
(2) 大会規定等競技運営上の連絡事項は組合せ会議にて都県委員長に文書を以て連絡する。
(3) アシスタントレフリー・セーフティーアシスタントについては各チームより1名ずつ出す。
(4) 宿泊斡旋を希望するチームは、別途要項にて連絡すること。
(5) 参加チームは、必ず責任教諭が引率するものとする。
(6) 大会参加にあたっては、当該校にて予め健康診断を受けさせる等、健康管理に充分留意すること。
(7) 大会期間中の参加選手の保険については、各チームで加入すること。

大会事務局

群馬県：群馬県立伊勢崎興陽高等学校内 森田 達哉

住所：〒372-0045 伊勢崎市上泉町212

TEL：0270-25-3266 FAX：0270-21-7694

E-Mail：tatsu-morita@edu-g.gsn.ed.jp